

# 「沖縄市循環バス」4ルートに拡充

沖縄市循環バスに乗って、市内を周遊しよう♪



沖縄市循環バスが、4月から4ルートでの運行をスタートしました。

これまでの西部ルートと中部ルートに、新たに北部ルートと東部ルートを加え、医療機関や主要施設など、各ルートに20か所以上のバス停があり、通勤や通学、買い物や通院等にも利用しやすくなりました。

4月1日には安全祈願出発式が行われ、桑江市長は、市民生活の足として、学生や高齢者など多くの市民にご利用いただけることを期待するとともに、バス停オーナー等として協力していただいた市内企業や事業所の方々への感謝を述べました。

また、来賓あいさつをした沖縄市自治会長協議会の當山全克会長は「乗るだけで楽しいバスになれば利用者も増える。地域で盛り上げていけるよう自治会長たちも協力する。みんなで盛り上げよう」と、地域活性化に向けた協力を呼びかけました。



バス停増えたよ~

通勤・通学・買い物にさらに便利になりました!



沖縄市循環バスの車体の前面には、沖縄市エイサーキャラクターが描かれています。

西部ルートは「エイ坊」、中部ルートは「サーちゃん」、北部ルートは「たーくん」、東部ルートは「さなじい」が目印です。

また、沖縄市循環バスの運行にあたっては、バス停オーナーやバス車体への広告掲載などに対する協力金として、地域の企業や事業所の方々から多くのご協力をいただいています。バス停の名称や車外広告にもご注目ください。



## 沖縄アリーナ 上棟式

沖縄アリーナ建設工事上棟式が、3月11日に建設地内で執り行われ、桑江市長をはじめ施工者や設計者、その他関係者が参列し、工事の安全を祈願しました。

上棟之儀では、紅白の幕に包まれた大きな鉄骨が、建設中のアリーナの最上階まで高々と巻き上げられました。

全体像が見えてきたアリーナを前に、参加者からは早期完成への期待の声があがりました。



## 「沖縄市上下水道局」開局

水道事業と下水道事業が組織統合し、4月1日から「沖縄市上下水道局」として業務を開始。市議会議員や関係団体等が参加し開局式を行いました。

桑江市長は「企業会計を導入している水道事業と、新たに企業会計で事業運営を行うべく下水道事業を一体化させることにより、財政の健全化や持続可能なサービスの提供、住環境の更なる向上をめざす」とあいさつしました。